

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	上下水道局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	維持管理課
	施策	水の安定供給		電話番号	087-839-2760
	基本事業	安全で良質な水の供給		事業実施主体	市
	事務事業	(企業会計)鉛管解消対策事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	国からの鉛製給水管の使用禁止の通知や、鉛に関する水質基準の改正、強化を受け、鉛製給水管の早期解消を図るため、鉛管が多く残存している区域での取替工事や道路舗装打換え工事などの機会を捉えて鉛管の取替を推進するほか、鉛管引替工事助成金交付制度を拡充するとともに、鉛管の使用状況をお知らせする戸別通知や、広報紙などを通して制度の利用啓発を図っている。				
29年度概要	鉛管引替助成事業 (1,000件) 鉛管取替工事(50件) 舗装打換えに伴う鉛管取替工事(650件) その他事業に伴う鉛管取替工事(2,300件)				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等維持管理		

【事業の目的】

対象(何を)	鉛製給水管を使用している世帯
意図(どのような状態にしたいか)	安全で良質な水の供給

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
単年度鉛製給水管取替工事件数	件			3,129	4,000	4,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	鉛給水管残存率	%	目標値			69.2	66.4	62.9
			実績値			69.8		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	(目標達成度)						(達成度) 99.1%
		各種公共工事に合わせて鉛製給水管引替工事を実施するとともに、鉛管引替工事助成金交付制度について周知し、その活用を啓発することなどにより、鉛製給水管の取替件数は前年度と同水準を維持した。						34点
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	(目標達成度)						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	255,164	364,023	382,592	418,189
(事業費)	[円]	192,148	299,119	318,576	354,173
(職員人件費)	[円]	63,016	64,904	64,016	64,016

【評価】

評価ランク (A~D)	<b>A</b>	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	<b>継続</b>
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

公共工事の際に行う鉛管取替工事は減少しているものの、平成 27年度に鉛管引替工事助成金交付制度の一部改正を実施するとともに、制度の周知を行った結果、従前に比べ助成制度利用による鉛管取替件数が大幅に増加しており、全体の取替件数は前年度と同水準を維持した。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

水道水の安全性と信頼性の向上を図るため、戸別通知をはじめ、広報紙への掲載、局ホームページの充実等、幅広い情報提供を行うとともに、配水管布設工事、下水道工事、県道・市道等の道路舗装工事など、あらゆる工事機会を捉えた鉛管取替工事を実施することにより、目標 4千件の達成と事業の積極的な推進を図っていく。